

「公共工事コスト改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ. 計画・設計・施工の最適化 【1】 民間技術の積極的な活用 施策12 】

テラ・ジェット工法の採用によるコスト改善

工事名：幌進（二期）地区 安牛配水路工事

概要：（従来）アイアンモール工法 → （新）テラ・ジェット工法

効果：

- ・新工法は先導体位置探知システムにより非開削での施工が可能であるため、従来工法（推進工法）に伴う立坑が不要となり、安全かつ迅速な施工が可能。
- ・従来工法と比較して、工事コストが**372百万円**から**25百万円**に改善。
（改善額 347百万円、改善率 93%）

